



2021年  
ひとり親家庭  
支援プロジェクト



**UNITED EARTH**

---

実施期間 2020年11月～2021年7月

<https://united-earth.jp/>

# はじめに



NPO法人ユナイテッド・アースでは2020年春の新型コロナ流行を機に「生活を送るうえで困難な状況にあるご家庭を支援したい」との想いのもと「ひとり親家庭支援プロジェクト」をスタートいたしました。

2020年4月に緊急事態宣言が発出され日本中の多くの方がこれまでの日常生活を維持することが難しい状況となりましたが、中でも48%がパートや派遣社員など非正規労働で生計を立てておられるシングルマザーを中心とした「ひとり親世帯」では、コロナショックによる解雇や収入減の影響を非常に大きく受けられました。長引く経済自粛の影響で、困窮するひとり親家庭は増え続けており、大きな不安と孤独を抱えながら、ぎりぎりの日々を送っておられる方が数多くいらっしゃいました。

2020年11月より「ひとり親家庭支援プロジェクト第1弾 クラウドファンディング」として広く寄付を集め、また、2021年3月より、世界的アパレルメーカーH&Mジャパン様にご協力をいただき「ひとり親家庭支援プロジェクト 第2弾～supported by H&M JAPAN～」として、ご支援を実施させていただきました。

私たちユナイテッド・アースは設立以降、より良い未来を将来世代に継承すべく、多くの社会問題の解決に向け、世界中の仲間とともに様々なプロジェクトを進めてまいりました。今後とも、皆さま方からのご支援を励みとし、これらの取り組みが、少しでも未来の希望の光となりますよう、心を込めて取り組んでまいりたいと思っております。

2021年8月

NPO法人ユナイテッド・アース事務局一同

## 活動報告/レポート

合計 53 家庭、83 名のお子様 へ支援をすることができました。

【ご支援内容】 1 家庭 3 万円～5 万円 の応援金の給付を完了 (2021.7.15)

### < 支援先のご家庭について >

※本プロジェクトでは下記の条件に当てはまるご家庭を対象に実施いたしました

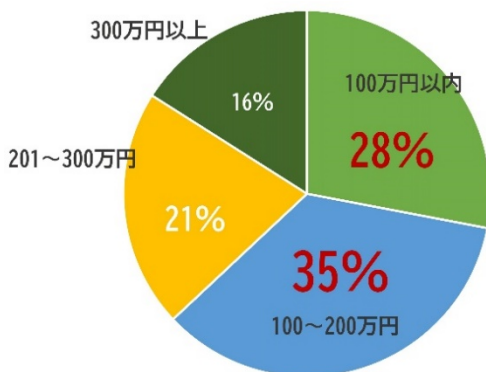
- ・ 配偶者のいないひとり親の方
- ・ 日本在住で 20 歳以下の子供と同居している方
- ・ 年収 240 万円以下の方
- ・ コロナ禍で失業もしくは 2020 年 2 月以前と比べ月収が 2 割以上減少された方

## ひとり親家庭を取り巻く社会課題

日本の社会問題のひとつでもあるシングルマザーの貧困問題。父子家庭を含めた「ひとり親世帯」は、貧困に陥りやすい傾向があり、日本のシングルマザーの貧困率は先進国の中でもトップクラスだと言われています。収入が少ない・仕事と子育ての両立が難しいなどの問題がある中で、ひとり親家庭の 64% が年収 200 万円未満だと言われています。また、日本の子どもの 7 人に 1 人が相対的な貧困状態にあるとの報道もあり、国内のひとり親世帯の子どもの 2 人に 1 人にあたる 48.1% が相対的貧困と言われています。

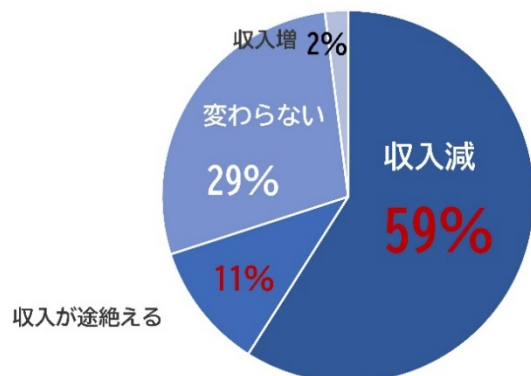
さらに、今回の新型コロナウイルス感染症の影響により、失業した・子どもを預けられなくなり働けなくなった・頼れる人もいないなど、59% が収入減、11% は収入が途絶えるという厳しい現状となっています。

【母子世帯の年間就労収入の構成割合】



出典：全国母子世帯等調査結果報告  
(平成 23 年調査)

【新型コロナウイルス感染拡大によるひとり親世帯の影響】



出典：出典：しんぐるまざーふぉーらむ  
「ひとり親家庭への新型コロナウイルスの影響に関する調査 2021」

## ユナイテッド・アースだからこそできる「顔の見える支援を」

ユナイテッド・アースだからこそできる「顔の見える支援」として「本当に困っておられる方」に支援金を届けていくことを何よりも大切に支援活動を実施させていただきました。

～ご支援希望の方を募集するチラシの配布をスタート。

日頃より“ひとり親家庭”のご支援をされている団体、地域の子ども食堂、ひとり親家庭専用のシェアハウス、全国の母子福祉支援センター等、今回のプロジェクトの趣旨に賛同いただいた多くの皆様のご協力と良心のネットワークを通じ、特にお困りのひとり親家庭の皆様へチラシを直接お配り頂くことができました。

～ご応募の受付を開始。

～ご応募いただいた皆様への電話面談を開始。

予想を超える数多くのご応募をいただく中、ユナイテッド・アースの職員よりお一人ずつ電話面談を実施しご家庭の状況をヒアリングさせていただきました。また、ご条件確認のため、「①給与明細が分かる書類 ②収入減が分かる書類③ひとり親であることの証明書類」等をご提出いただきました。

【第1期】9家庭への5万円の応援金の給付を完了（2020.11.10）

【第2期】14家庭に対して5万円もしくは3万円の応援金の給付を完了（2020.11.30）

【第3期】30家庭に対して5万円の応援金の給付を完了（2021年7.15）

【ご支援地域 関東：12家庭 中部：2家庭 関西：21家庭】



## ご支援先のご家庭について

ご支援先のご家庭は新型コロナの影響により経済的な心配から精神的な負担が重なっておられる方、実態とは異なり離婚が成立しておらず、公的支援を受けられない、DV被害に遭われ、子どもと共に身を隠さざるを得ない…。等、様々な壮絶な状況の中、お一人で必死に踏ん張ってこられたもののギリギリの状況に輪をかけてコロナ禍で生活が苦しい…というお母さんが大半でした。そのような中でも「何があっても子どもを守りたい」との想いで、懸命に日々過ごされている皆様と対話させていただき、ご支援を実施いたしました。



「成長期の子どもの新しい服も、新学期に必要な学校の教材も買ってあげられない。」

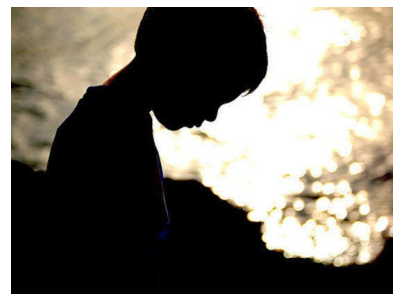
「水道光熱費への支払いが難しくなり、いつ電気が止まるか分からない。」

「時には満身に子どもに食事を与えられない時も・・・。」

「家計が苦しいときには“誰も助けてくれない”という孤独感で絶望的な気持ちになります。電話面談を通じ、ひとり親のお母さんたちの悲痛な苦しみを聞かせていただく度に、私たちユナイテッド・アース職員も胸を締め付けられる想いでした。

私たちは、そのように「声にならない悲痛な声」をあげ、助けや協力を求めたのにも関わらず、見捨てられたと絶望を感じているような方こそ支援が必要であり、支えになりたいと考えました。

ご支援者の中には、すべてのご支援条件を満たされていない方も一部いらっしゃいます。人生・命に関わる支援活動であることを大前提に、支援の在り方について「今、私たちにできる最大限のことは何か」を考え、支援を求められているお一人お一人の現実をまずはしっかりと聞き、知ること。その上で、面談させていただいたすべての方のご支援についてチームで話し合いを重ね、ご支援先のご家庭を決定いたしました。



# 支援家庭からのメッセージ

感謝を込めて・・・

支援先から届きましたメッセージの一部をご紹介します

助けていただきまして、本当にありがとうございました。本当に感謝しております。  
今年、長男が中学校入学のため、本当に厳しい生活をしています。毎日涙がとまりませ  
ん。

こどもたちは、前向きに楽しく生活しています。

私のできることは、笑顔を見せることなので、いつもニコニコ笑顔でこどもたちと過ごし  
てます。苦しい気持ちを聞いてもらうところがありません。本当に苦しいです。

この度は、本当に心からありがとうございました。

大切にに使わせていただきます。ありがとうございます。

U・Sさん 子供2人(8歳・12歳)

今回は、ご支援いただき、ありがとうございます。

下の双子たちが、中学生に入学し部活動にも入部し、いろいろ買い揃えな  
きゃでしたが…今回、ご支援をしていただいたお陰で、子供に新品のラケット  
を買ってあげる事が出来、ほんとうに感謝です。

今までは、学校からラケットを借りての活動だったので、自分専用のラケッ  
トを買ってもらって子供も喜んでいました。ありがとうございました!!

F・Tさん 34歳 子供3人(14歳、12歳の双子)



今回は、応援金をいただきありがとうございました。

最近、家電の洗濯機が壊れたり、掃除機が壊れたり、生活に必要な家電が壊れ、その購入に  
大変困っておりました。ユナイテッド・アースさんのお話を聞き応募させていただきました。  
本当に助かります!!ありがとうございました^-^ 子どもにこれからの季節に水着や  
プール用品を購入させていただきます!

K・Yさん 42歳 子供1人(9歳)

今回のご支援、心より感謝致します。わたしは先日、コロナ禍と家族の事情で移住を決断しました。生活を立て直すための決断でしたが、移住に伴う引越し費用や家財の準備にも当然お金が必要で、最低限のものを揃える余裕しかありませんでした。

それでもおおきく目減りしてしまった貯金額を見ては、不安でいっぱいでした。ここからなんとかわたしひとりで育児と仕事を両立させ、生活を安定させなければ。そんな緊張感に苛まれる中、今回のご支援を頂いて、経済的にもとても助かりました。

それのみならず、「ひとりではない。困ったときには手を差し伸べてくれる人もいるのだ」と実感できたことで、張り詰めていた心をほっとゆるめることができました。

いただいたご支援は、私たち親子にとって、経済的にも精神的にもとても貴重な資源です。大切にに使わせていただきます。そして今困っている私も、いつか別の方や社会に還元できるようにしたいです。

重ね重ね、今回のご支援、本当にありがとうございました。

K・Sさん 31歳 子供2人(1歳双子)

先日はご支援いただきありがとうございました！

思っていたよりも随分早く振り込みもしていただきとても助かり嬉しかったです。

高校に入学したばかりの息子に通学用の自転車を購入させていただこうと思っていたのですが、息子が妹の自転車がお下がりをいただいたもので小さく古くなっているのをかわいそうに思っていたみたいで先に入れてあげて欲しいと言ってくれました。もちろん娘は大喜びで早速自転車屋さんに見に行きました。

購入金額で我慢させることなく娘が欲しがった自転車を買ってあげることができました。

息子にも靴とリュックを買ってあげたいと思っています。でも、本人はサイズアウトしてからでいいと言われてまだ買っていません(笑)本当にありがとうございました！

U・Mさん 49歳 子供2人(15歳・10歳)

この節は大変温かな応援金をご支援して頂きました事を心から感謝申し上げます。

私達、母子家庭への大きな励みになります大切に使用します。明日への希望の光となりました。これからも母子共に頑張ります。このご恩は一生忘れません。本当に、ありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。

K・Mさん 50歳 子供1人(15歳)

昨年、仕事を辞めることになり、貯蓄を崩しながらの生活が続いています。いつ働けるかも分からない中、とても助かります。この度は、ご支援をいただきありがとうございました

A・Yさん 50歳 子供1人(16歳)

この度は、ご支援ありがとうございます。わたくしは、双子の四年生の女の子の母です。今回の支援金で、将来の夢である寿司職人に、なるために、大好きな、お寿司を、回転寿司ではない、職人寿司屋さんに行きました。そして、お酒落大好きな、2人は夏の為にサンダルを買う予定です。今回ご支援いただき、本当にありがとうございます！大切にに使わせていただきます

F・Sさん 36歳 子供2人 (10歳 双子)

皆様の暖かいお気持ちを頂戴する事が出来て、親子共とても喜んでおります。本当にありがとうございます。コロナ禍で世の中が大変なこの時期にも、こうして手を差し伸べて下さる方々がおられると言う事実が、生きる希望になります。本当にありがとうございます。大切にに使わせて頂きます。

T・Aさん 47歳 子供1人(17歳)

この度は、ご支援頂き本当にありがとうございました。我が家は母子家庭で、私(母)は精神障害があり働く事も出来ず、子供には高校進学を諦めてもらおうかとも考えましたが、子供には将来の夢があり高校進学を望み、今春から高校に進学しましたが、高校無償化といっても入学までに揃えなければならない物や、入学してからもかかる費用が思っていた以上にあり、この先どうしたらいいのか…と考え込む毎日を送っている時に母子連合会の方から、今回の支援の案内をして頂き、早々に申し込みをし、支援を受ける事が出来ました。関わって下さった方々には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

子供も毎日、楽しく通学し、その日の出来事を「聞いて聞いてー」と話してくれます。将来、インテリアデザイナーになるという子供と偶然どこかで関わる事になるかもしれないですね♪

I・Nさん 50歳 子供1人(16歳)

今回支援いただきとても助かりました。直接お礼言えず申し訳ありません。冷蔵庫がなかったので購入に使わせていただきました。ありがとうございました。

B・Tさん 42歳 子供2人(12歳・11歳)



この度は、ご支援頂きありがとうございます。6年生の息子と2人で暮らしています。今年度は学校の行事や卒業制作などで、学校集金の金額が大きく、また4月生まれで体が大きく、食べ盛り、育ち盛りです。コロナ禍で仕事時間も減り、非正規雇用の為収入が減ってしまい、お金をどう工面しようかと悩んでいました。本当にありがとうございます。大切に、子どもの為に、使わせて頂きます。

H・Kさん 48歳 子供1人(小6)

毎日コロナやお金のことで不安が一杯でした。でも今回のことでいいこともあると思い、またがんばれます。ありがとうございます。

H・Yさん 子供1人(19歳)

この度はご支援頂き本当にありがとうございます。

昨年からコロナウィルスの影響を受け給料も減り、いつ元の状態に戻るのかと不安を抱えながらこの1年過ごしてきました。食べるものにも困り、自分は食べずに過ごし子供に少しでも与えて仕事にいき、電気などもいつ止まってしまうかという不安な日々でした。そんな中で今回ご支援頂きユナイテッド・アースさんも電話面談などを迅速な対応してくださりととても感謝しています。いただいたご支援は食べ物や子供の衣類などに使わせていただきたいと思います。

本当に不安で明日を迎えるのが嫌になる日もありましたが、ここからもう一踏ん張り頑張れそうです。救っていただきありがとうございます。

Y・Yさん 27歳 お子さん4歳

今回、このようなご支援をいただきまして、心より感謝申し上げます。

ひとり親になってから、辛いことは沢山乗り越えてきましたが、コロナ禍での負担はとて大きく、心も体も、今が一番辛いです。

経済的に追い詰められている状態が続いている中、このご支援を受けられた事で、払えないかもしれないと悩んでいたアパートの更新費に充てる事が出来、とても助かりました。支援者の方々のお気持ちがとても嬉しいです。ありがとうございます。

W・Sさん 36歳 子供2人(9歳・6歳)

ご支援を賜り誠にありがとうございます。

有意義に子供の勉強のために使わせて頂きたいと思っております。英検や模試への費用、塾の夏期講習代に充当予定しております。

本人も大変感謝しており、勉学へのモチベーションが上がったと申しておりました。

このような素敵なお支援のご活動を開催されている皆様様に、改めて御礼申し上げます。

M・Nさん 52歳 子供2人(14歳、12歳)

このたびは ありがとうございます。

本来なら高校卒業する娘が 諸事情により昨年10月より 通信制とスクーリングにてがんばっているところ、パソコン、タブレットなどの、通信機器がなかったので携帯電話でレポートの視聴をしている状況です。おかけさまで、タブレットを購入させていただきます。娘も 発達障害ありながらも頑張る所存でございます。本当にありがたく心より感謝申し上げます。

T・Yさん 53歳 子供1人(18歳)

今回寄付を頂き本当にありがとうございました。

コロナ禍の中で中々仕事もなく小学校も休みが急に決まったりで出費が増えたり持病で病院検査増えたりで今回の寄付は本当に助かります。

子供の日に久しぶりにケーキが買え、子どもの満面の笑顔を見る事が出来ました。

新しく色鉛筆と上靴を買い、さっそく学校の色鉛筆を交換してきました。お下がりではなく新品の上靴は晴れた日に大事に履きたいからって今までのと区別してるみたいです。

本当にありがとうございました。私も持病の病気が落ち着いてコロナも落ち着いたら早く仕事を探したいと思っています。



M・Hさん 46歳 子供1人(7歳)

この度は、コロナ渦での救済支援を頂戴し、心から感謝申し上げます。頂いた恩恵は、娘のトイレトレーニングや保育園のための準備と季節の洋服に使用させていただきます。

更に、電話面談をしていただきましたご担当者様には、ご迷惑ながらご厚意に甘え、私的な経緯や状況を感情のままにお話しするお時間を余分に頂戴しました。気持ちを落ち着け新たに考え直すべきことを整理する機会であったこと、心より感謝申し上げます。いつか、年月が過ぎましたらこのご厚意を、今度はお返しすることが出来るよう、日々精進してまいりたく存じます。

本当にどうもありがとうございました。重ねて、心より感謝申し上げます。

S・Aさん 40歳 子供1人(1歳)

